

臨床研究に関する情報公開

当院では、群馬大学医学部附属病院臨床試験審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。この研究に関して、個人情報に関する点も含めご質問やお申出等がありましたら、以下の問合せ先へご照会ください。

【研究課題名】

前立腺癌の臨床的検討-後ろ向き研究-

【研究責任者、代表者の所属・職名・氏名】

研究責任医師：

群馬大学大学院医学系研究科泌尿器科学

准教授 伊藤一人

研究代表者：

群馬大学大学院医学系研究科泌尿器科学

准教授 伊藤一人

【研究の目的・方法】(対象となる患者さん、利用する試料、利用するカルテ情報等も含む)

対象となる患者さん：

1985年 1月1日～2020年12月31日に前立腺癌の診断で治療を受けられた方。

利用する情報：

(1) 患者背景

性別、生年月日、年齢、身長および体重、既往歴、家族歴、嗜好、Performance Status、血液・生化学検査、尿検査、テストステロン値

(2) 前立腺癌の病期・病理所見・腫瘍マーカー

TNM分類、病理所見（グリーソンスコア・分化度・生検陽性コア・腫瘍長）、PSA値

(3) 治療法

1) 手術療法：手術実施日、実施手術名、手術時間、出血量、合併症、病理所見、再発の有無

2) 放射線療法：治療実施日、照射方法、合併症、治療効果、再発の有無

3) ホルモン療法：実施開始日、治療薬剤、合併症、治療効果、再燃の有無

初回治療および去勢抵抗性時の治療内容

4) PSA監視療法：実施開始日、再生検実施日、病理所見、再燃の有無、次治療移行

5) 化学療法：実施開始日、治療薬剤、合併症、治療効果、再発の有無

6) 有害事象の評価：有害事象および副作用の評価は有害事象共通基準 日本語訳

JCOG/JSCO版 (Common Terminology Criteria for Adverse Events (CTCAE) version

4.0) を用いて、有害事象の項目を挙げ、グレードを判定する。

ホルモン療法に伴う、骨代謝、脂質代謝、筋肉に対する影響は、骨代謝マーカー、骨密度、CTによる脂質／脂肪の変化を評価する。

(4) 予後

生存・死亡

死亡の場合には、現病死・他病死

【個人情報の取扱い】

研究成果は、学会や学術雑誌などで発表されますが、お名前、住所など患者さんを特定できる個人情報は一切利用しません。

【問合せ先】

群馬大学大学院医学系研究科泌尿器科学

職名 准教授

氏名 伊藤一人

連絡先 027-220-8315